

2025 年度 関西大学博物館 博物館実習実践研修会

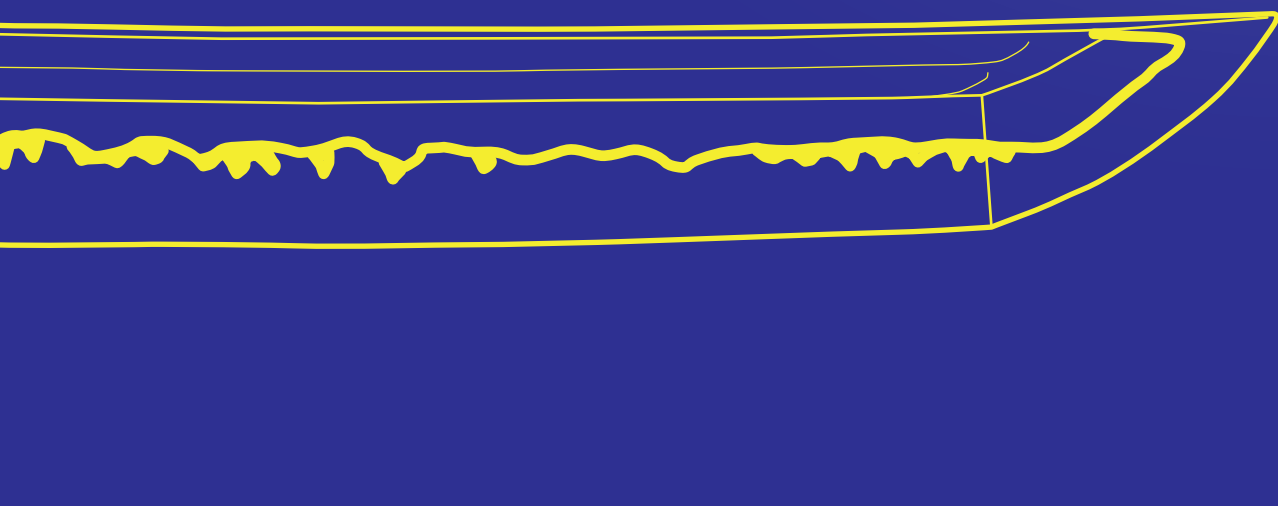
日本刀研修

6 月 21 日（土）

10:00 ~ 11:30

講師：高見 國一氏
吉井 智規氏
河内 晋平氏

日本刀の歴史や見所などについて講義。実際に刀剣を手にして鑑賞の仕方や手入れ、取り扱い方法を学びます。



2025 年度 関西大学博物館 博物館実習実践研修会

関西大学博物館は、平成 6 年 4 月に開館いたしました。その前身の考古学等資料室の時代から、所蔵する現物資料を使った学芸員の養成に力を注いでおり、60 年以上の伝統をもつ本学博物館学課程のプログラムでは、資料に向き合う姿勢を大切にして、伝統と先取性のバランスを保った授業を行っています。

本館の大きな特長である学芸員養成機関としての取り組みを拡大し、資料の取り扱いを実践的に学ぶ研修会を開催いたします。

博物館資料の取り扱いについて興味・関心を持たれている方、学芸員を希望する学生、研究職・専門職・教育職等に従事されている方など、積極的なご参加をお待ちしています。

講師プロフィール

講師 高見國一氏

大阪芸術大学 通信教育部 工芸学科卒業。1992年河内國平に入門、1999年独立、佐用町に鍛刀場設立。高松宮記念賞ほか多数受賞し、2019年に「無鑑査」認定。

講師 吉井智規氏

2014年に関西大学システム理工学部を卒業。2019年から大阪刀剣会 吉井美術で刀剣や武器甲冑を中心に美術骨董品を扱う仕事に従事。

講師 河内晋平氏

東京国立博物館アソシエイトフェロー、東京藝術大学アーカイブセンター教育研究助手を経て、現在「株式会社 studio 仕組」代表取締役。



受講料
無料

2025年 6.21 土

10:00~11:30

お申込み方法

会場：関西大学博物館（簡文館）増築棟1階セミナー室

定員：12名

受講料：無料

申込方法：Eメール（hakubutsukan@ml.kandai.jp）または往復はがき

受講条件：受講当日、受付にて身分証明書をご提示ください。※身分証明書をご提示いただけない場合は受講できません。

受講を希望される方は件名を「実践研修会」とし、

(1) 氏名（漢字・ふりがな）・年齢・所属（本学学生は学籍番号）、

(2) 連絡先（住所・電話番号・E-mail アドレス）、

(3) 学芸員資格の有無を記入のうえ、E-mail もしくは往復はがき（返信先住所記入のこと）にてお申込みください。なお、希望者が定員を超えた場合は、抽選を行います。受講決定の可否は、講座日の1週間前までに E-mail または往復はがきにてお知らせいたします。受講決定者は当日、受講決定通知書を持参して、身分証明書と一緒に受付にてご提示ください。

※申込で取得した個人情報の取扱は厳重に行い、研修会の運営以外には使用しません。



関西大学博物館
Kansai University Museum

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
TEL: 06-6368-1171 FAX: 06-6388-9928
<https://www.kansai-u.ac.jp/Museum/>

【アクセス】 阪急電鉄千里線「関大前駅」下車。
北改札口より徒歩約 10 分。